

2023年度 大阪女学院法人事務局 事業報告

I. 法人管理運営の推進

学校法人大阪女学院寄附行為に基づいて、学校法人の管理運営を以下のとおり行った。

1. 理事会、評議員会、学院運営会議の開催

以下の構成員により、臨時も含めて理事会は年8回、評議員会は年4回開催した。また、当初予定していた理事・監事・評議員懇談会は、臨時の評議員会に変更し、理事会とあわせて開催した。

また、理事会決議に基づき、役員を対象に賠償責任保険に加入した。

(1) 理事会(理事11名)

錦織一郎(理事長)

長谷川洋一(副理事長)

加藤映子 河内鏡太郎 前島信平 三木美樹 丹羽朗 小笠原純

末岡祥弘 バンダビルト和子 山崎哲嗣

監事(2名): 時岡禎一郎 堤はゆる

(2) 評議員会(評議員25名)

錦織一郎(理事長・議長)

有澤慎一 崔大龍 遠藤 由美 長谷川洋一 井之上芳雄 上内鏡子

葛西隆司 加藤映子 河内鏡太郎 川口妙子 児島若菜 前島信平

三木美樹 中垣芳隆 中山羊奈 丹羽朗 小笠原純 岡村恒

末岡祥弘 友田泰弘 バンダビルト和子 焼野嘉津人 山本俊正 山崎哲嗣

監事(2名): 時岡禎一郎 堤はゆる

(3) 学院運営会議の開催

学院運営会議規程に基づき、理事会から付託されている事項について、学院運営会議を計 24 回開催した。

学院運営会議(常勤理事者会議)

招集者: 錦織一郎 (理事長)

構成員: 長谷川洋一(副理事長) 丹羽朗(理事/中学校・高等学校校長)

山崎哲嗣(理事/中学校・高等学校副校長) 加藤映子 (理事/大学・短期大学学長)

前島信平(理事/図書館長) 崔大龍(評議員/大学・短期大学副学長)

徐明寛(評議員/大学・短期大学事務局長) 葛西隆司(評議員/法人事務局長)

武田由喜子(陪席/法人事務局課長) 田中一江(陪席/法人事務局課長)

2. 規程の制定及び改正

以下の規程・規則を新設、改定、または廃止した。

(1) 新設

- ・大学・短期大学懲戒に関する規程
- ・大学・短期大学客員研究員規程
- ・大学・短期大学成績評価資料等の保管に関する規程
- ・電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程
- ・大学・短期大学留学規程
- ・大学・短期大学基幹教員規程
- ・大学・短期大学基幹教員規程細則
- ・大学・短期大学専門教育特任教員規程
- ・大学・短期大学自己点検・評価に関する外部評価委員会規程
- ・大学・短期大学成績評価基準等に関する規程
- ・大学院実践演習科目規程

- ・大学院学会支援規程
- ・大学国際共生研究所規程

(2) 改定

- ・大阪女学院大学学則
- ・大学院学則
- ・大阪女学院短期大学学則
- ・高等学校学則
- ・中学校学則
- ・大学学費等納付規程
- ・短期大学学費等納付規程
- ・監事監査規程
- ・大学・短期大学専任教員服務規程
- ・大学・短期大学非常勤講師就業規則
- ・大学・短期大学留学プログラム規程
- ・大学・短期大学留学プログラムにおける単位認定に関する細則
- ・大学・短期大学内部質保証推進規程
- ・大学・短期大学内部質保証実施要領
- ・大学・短期大学組織規程
- ・事務組織規程

(3) 廃止

- ・大学・短期大学 Semester 留学規程
- ・大学・短期大学 Semester 留学における単位認定に関する細則

II. 管理運営

1. 学校法人のガバナンス体制の強化に基づく運営体制の整備

(1) 新型コロナが5類へと移行したことで、当初の計画通りに会議を開催することができた。

(2) 監事監査規程に基づき監事監査の年間計画を策定し、業務監査及び会計監査を実施した。

また、独立監査人(有限責任監査法人トーマツ)と連携し、監事ミーティングや会計監査等を通して、監事との意見交換を行った。

① 11月には、科学研究費についての監査を実施し、同日午後の理事会で報告を行った。

② 1月には、大学対象に教学監査を実施し、教学に関する担当者からの説明に基づいて意見交換を行い、午後からは学院運営会議に同席し、学内での議事運営状況の監査を実施した。

③ 3月には、独立監査人と監事との間でディスカッションを行った。

(3) 理事・監事・評議員の懇談会を研修の機会として想定していたが、喫緊の課題として、財政課題についての臨時の評議員会を開催した。また、監事には適宜、文部科学省及び私立大学連盟主催の監事研修会にオンラインで参加いただいた。

2. 運営課題への取組み

財務状況が依然厳しい状況にあることから、今後の大学・短期大学の運営を検討するため、学院運営会議及び理事会で議論を重ね、評議員会で意見聴取を行った。学院資産の有効活用の面において、様々な可能性を探りながら、文部科学省や日本私立学校振興・共済事業団などとも相談を重ね、最終的に一定の方向付けができたことから、次年度は構想を具体的な形で進めていくことを確認できた。

3. 財政課題に関する取組み

コロナ禍の影響が続く中、大学・短期大学の募集状況は極めて厳しく、入学者の減少による在籍者の減少は学院財政に直結し、厳しい予算編成を強いられることとなった。収支状況の改善には至らず、いかに赤字を多少でも減らしていけるかのレベルであり、今後の見通しも厳しい状況であった。可能な限りの様々な方策を検討し、募集体制の立て直しを図ることで、ようやく下降曲線からの脱却を図れる

方向性が見え、次年度の募集人数確保につなげることができた。

施設設備面においては、生徒学生の教育環境を最優先に、熱中症対策として体育館の空調設備を整備した。またプールのろ過機更新、南門付近の芝生広場のウッドデッキ改修、中高のネットワーク関連を整備することができた。経年劣化したインフラ関連は、引き続き次年度に実施を予定している。

4. 学院事務体制の再編に向けた取組み

事務体制の再編の第一段として、大学と法人事務局の総務体制を一元化した。事務局間が物理的に近接していることから、法人事務局に大学・短期大学の総務スタッフを配し、統合による相乗効果を計っている。業務整理や今後のサービス向上などの課題がある。

5. 法人業務の取組み

年度末に、DX化として新たなクラウド人事労務ソフトを導入した。業務の効率化やWEBでの給与明細の配布化を次のステップとし、年末調整にも活用していきたい。

6. 第Ⅲ期中期計画の推進

財務的に厳しい状況下で、具体的な形での進捗は特になかった。限られた資産を有効活用しながら、創立150年を描く「Vision OJ150」と中期計画(第Ⅰ期)の策定に着手する新年度に結び付けていきたい。

Ⅲ. 教育研究センター

教育研究センターは、2023年度も次世代スタッフの養成、学院全体の広報、教育研究に関する企画等の業務に注力した。2023年度教育研究センターの取り組みについては、以下の通りである。

1. 教育研究センター会議 計8回開催

2. 情報発信、研修

(1) 教育研究セミナーの開催 (2023年度)

①第39回 6月21日(水) 17:00~18:30 於 短大・大学演習室

「どうする! カルトからの救出」

講師: 日本基督教団都島教会牧師 井上隆晶

②第40回 10月25日(水) 17:00~18:30 於 短大・大学演習室

「差別、絶望の中にも希望はあるよ」

講師: 日本基督教団広島主城教会牧師 足立こずえ

(2) 「News Letter」の発行 (2023年度2回)

第24号(5月8日)・第25号(12月1日)発行

(3) 企画展開催 (2023年度) 於 図書館

① 4月~9月「A.D. Hail 写真展」 ② 10月~3月「A.D. Hail 師を偲ぶ」

3. 学院史料室の充実

(1) 史料の収集・整理・保存・照会対応 随時

(2) 西館の史料移動の準備

(3) キリスト教史学会東日本部会研究発表への資料提供

2023年12月9日(土) 於 明治学院大学白金キャンパス

4. 学院キリスト教プログラムの開催

(1) ランチタイムコンサート

2023年11月14日(火) 12:10~13:10 於 ヘールチャペル

司会・演奏 橋本るつ子

卒業生保護者サークル Dancing Bells によるハンドベル演奏

(2) 学院創立140周年記念礼拝

2024年1月6日(土) 14:00~15:00 於 ヘールチャペル

司会 宮岡信行 説教 朴賢淑

5. ネットワーキング (他機関との情報交換、研究会への参加、他)

- (1)全国大学史資料協議会
 - ① 総会 ② 西日本部会 研究会・幹事会 ③ 全国研究会 研究会・役員会
- (2)外国人居留地研究会
 - ① 全国大会（日本聖公会川口基督教会）② 川口居留地研究会例会・意見交換会
神戸・川口合同研究会
- (3)日本聖公会川口基督教会主催聖書の会
 - 2024年3月7日（木）10:30～11:50 於 大阪女学院
 - 講師 Chan Wanduragala 通訳 朴賢淑
- 6. 学院全体のキリスト教教育の推進
 - (1)キリスト教学校教育同盟加盟学校との交流の推進と貢献・準備開催協力
 - ① キリスト教学校教育同盟理事長諮問 教育者支援ネットワーク主催 教員リフレッシュ合宿
2023年8月16日（水）～18日（金）於 洞川温泉あたらしや旅館
 - (2)大阪キリスト教連合会との連携
 - 連合会主催の研修等の案内広報
- 7. 学院内の諸活動との連携（広報活動ほか）
 - 『ハイライト』（年2回発行）の編集協力
- 8. 2023年度メンバー
 - 教育研究センター長・副理事長 長谷川洋一
 - 研究員 宮岡信行 朴賢淑
 - 学術調査員 土屋あゆみ 谷真由美
 - 理事長 錦織一郎
 - 法人事務局長 葛西隆司

以上